| | 受付番 | 号 | 2025-22 | | | |
|-------|------|---|------------|----|---|-------|
| | 許可番 | 許 可 番 号 大歯医倫 第 111413 号 | | | | |
| | 研究課題 | 研究課題名 擦過細胞診と蛍光 AGEs 測定を応用した非侵襲的な口腔粘膜の糖化状態評価 | | | | |
| | 研究責任 | 者 | 谷口 諒至 | 申請 | 者 | 谷口 諒至 |
| 研究終了日 | | 日 | 2030年3月31日 | | | |
| | 所 | 属 | 薬理学講座 | 所 | 属 | 薬理学講座 |
| | 職 | 名 | 助教 | 職 | 名 | 助教 |
| 申請の概要 | | | | | | |

本研究では、糖尿病群及び非糖尿病群を対象として擦過細胞診を行い、採取した口腔粘膜細胞について、蛍光 AGEs(自家蛍光を有する最終糖化産物(AGEs))からの蛍光を測定し、さらに血液および唾液の糖化評価を実施し、これら既存の糖化評価法と本手法により得られた口腔粘膜細胞の蛍光値を比較することで、本手法が糖化状態を可視化し、定量的に評価できる非侵襲的な糖化評価法となりうるかについて検討することを目的とする。